特記仕様書

受注者は、下記の要件を満たすこと

1　構成内容

血液浄化装置　２式

2　仕様内容

血液浄化装置は以下の要件を満たすこと。

2-1　治療モード

2-1-1　持続緩徐式血液濾過は CHDF、CHD、CHD、SCUF 療法が可能であること

2-1-2　アフェレーシスは PE、DFPP、PA が可能であること

2-2　ポンプ仕様

2-2-1　血液ポンプは流量範囲が 1～250ml/min まであり、ポンプの種類がカラーリング化され、区別ができること

2-2-2　液系ポンプ

2-2-2-1　血液ポンプ以外に治療用のポンプを 2 個以上装備すること

2-2-2-2　流量範囲が 0.1～6.00L/h まであるポンプであること

2-2-2-3　持続緩徐式血液濾過療法施行時には、重量計を用いたフィールドバック制御を行っていること

2-2-2-4　アフェレーシス療法施行時には、液系ポンプの各流量が血液ポンプの流量変更で自動的に変更されること

2-2-2-5　各ポンプには回転検知機能が付加されていること

2-2-3　抗凝固剤用ポンプ

2-2-3-1　20、30、50cc のシリンジがいずれも使用可能であること

2-2-3-2　押し子外れを検出可能であること

2-3　機能

2-3-1　除水方式は分割バランス測定方式を有すること

2-3-2　圧力監視は急激な圧力変化を検知するため自動追従方式を有すること。また、脱血圧を数値で測定できること。

2-3-3　圧力測定方式は CRRT 施行時に凝固リスク低減のため脱血圧、入口圧はエアフリー圧力チャンバー測定機能を有すること

2-3-4　気泡検知器は安全のため気泡検知器を有すること

2-3-5　ディスプレイはカラー液晶表示、タッチパネル機能があること

2-3-6　時計機能が内蔵されていること

2-3-7　プライミングはグラフィックと文字による回路装着ガイダンス画面が表示できること。また、オートプライミング機能を有すること。

2-3-8　モニタ機能

2-3-8-1　脱血圧、静脈圧、入口圧、濾過圧、2 次膜圧の圧力を測定していること

2-3-8-2　CRRT では濾液、補液、透析液のバランス量を測定していること

2-3-8-3　臨床中に各圧力をグラフ（横軸：時間）で見ることができること

2-3-8-4　濾液側に漏血検知器を装備していること

2-3-8-5　返血側に血液検知器を装備していること

2-3- 9　運転履歴は装置側での運転履歴のモニタ機能及び USB で履歴取得可能であること

2-3-10　血液浄化器認識機能はバーコードにより血液浄化器種類を認識できること

2-4　装備

2-4-1　加温器は 2 つの加温器が標準装備であること。

2-4-2　センサーは補液液切れ検知用のセンサーを装備していること。

2-4-3　警報表示は、警報が発生した場合、代表灯等で外部に報知機能があること。

2-4-4　通信はデータ通信用 LAN ポートを装備していること。

2-4-5　非常用バッテリーを標準装備していること